

瓦の紋様検査を行いました

平成31年1月末、愛知県碧南市の瓦製作会社にて屋根の軒先に使う瓦の紋様検査を行いました。

発掘調査で出土した瓦の紋様を、専門家の先生方の細かいチェックを受けながら鬼師さんが忠実に復元します。

瓦に使用する粘土は焼き上がると縮むので、粘土型は現物の瓦より1割程度大きく作ります。

粘土型を元に金型を作り、瓦を製作していきます。

作った瓦は乾燥した後、トンネル窯に入れて焼き上げます。

焼き上がるのが楽しみです。



軒巴瓦



粘土型



唐草瓦



粘土型